

アシスト、ミドルウェア製品の AWS 上への導入を支援する「パッケージ on AWS」の提供を開始

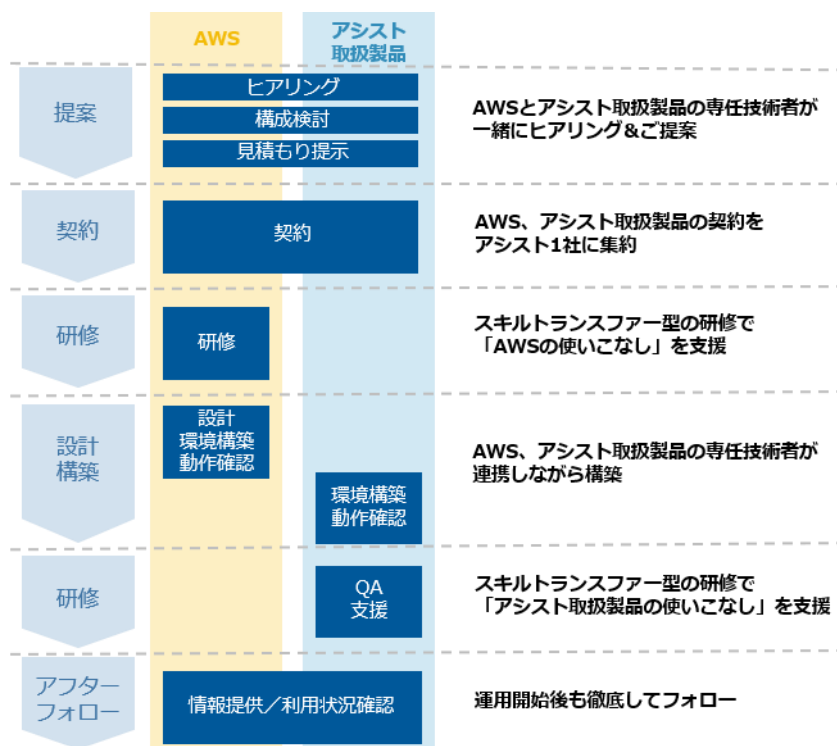
～ 顧客企業からの数多くの要望に応え、JP1、Zabbix、Qlik、HULFT 製品など 7 製品に対応 ～

株式会社アシスト(本社:東京都千代田区、URL:<https://www.ashisuto.co.jp/>、以下「アシスト」)は、アシストが取り扱うミドルウェア製品のアマゾン ウェブ サービス(以下「AWS」)上への導入を支援するソリューションとして「パッケージ on AWS」の提供を開始します。第 1 弾として、統合システム運用管理「JP1」(開発元:株式会社日立製作所)など 7 製品に対応し、今後は順次、他のミドルウェア製品にも展開していく予定です。

企業におけるクラウド活用が加速する中、アシストの顧客企業からも、ミドルウェア製品を AWS 上で利用したいという要望が数多く寄せられています。一方で、インフラとミドルウェア製品を別々に契約した場合、構成の検討や契約業務が煩雑になったり、ライセンスポリシーが複雑な製品の場合は契約までに時間がかかるといったことが課題となっていました。

そこで、アシストの AWS 専任技術者と各ミドルウェア製品の専任技術者が密に連携し、要件ヒアリングから、契約、構築、さらには運用開始後のフォローまでをトータルに支援する「パッケージ on AWS」を提供することになりました。具体的には、以下の 5 段階で支援します。

- (1) 提案(要件ヒアリング、AWS および各ミドルウェア製品のシステム構成検討、見積もり)
- (2) 契約(AWS および各ミドルウェア製品一括でアシストにて対応)
- (3) 研修(顧客企業がノウハウを習得可能なスキルトランスファー型で提供)
- (4) 設計・構築(AWS および各ミドルウェア製品の専任技術者の連携による構築)
- (5) アフターフォロー(最新情報提供など運用開始後のフォロー)



「パッケージ on AWS」の利用により、顧客企業は、各ベンダーとの契約業務や個別のシステム構成検討、ベンダー間の仲介といった煩雑さから解放されます。加えて、AWS 上でアシストが取り扱うミドルウェア製品を最短で利用開始でき、それぞれの領域の責任分界点が曖昧となるリスクや、問題発生時の切り分け業務を回避し、最適で安心した状態で利用し続けることが可能になります。

現在、運用管理ツール「JP1」、「Zabbix」(開発元: Zabbix LLC)、BI プラットフォーム「Qlik」(開発元: Qlik Technologies Inc.)、データ連携/ファイル連携基盤「DataSpider Servista」、「HULFT」(開発元: 株式会社セゾン情報システムズ)、ETL 基盤「Precisely Connect (旧名称: Syncsort DMEExpress)」(開発元: Precisely Inc.)、統合ログ管理システム「Logstorage」(開発元: インフォサイエンス株式会社)の7製品について、AWS 上での構築をトータルに支援可能です。今後もアシストは、「パッケージ on AWS」対応製品を拡大させていく予定です。

■「パッケージ on AWS」について

●「パッケージ on AWS」対応製品一覧

「JP1 on AWS」

ジョブ管理システムは「業務の安定稼働」を前提としています。AWS と JP1 を組み合わせることで、耐障害性と高可用性を実現し、業務を止めないシステムを実現します。

https://www.ashisuto.co.jp/cloud/aws/on_aws/jp1.html

「Zabbix on AWS」

オンプレミスとクラウドの共存により、システムはより複雑化しています。AWS と Zabbix を組み合わせることで、システムの全体像や状態を効率良く把握でき、可用性の高い統合監視基盤を構築します。

https://www.ashisuto.co.jp/cloud/aws/on_aws/zabbix.html

「Qlik on AWS」

新たなビジネス価値を生み出すため、スピーディにデータ分析できることが求められています。AWS と Qlik Sense を組み合わせることで、データ活用の推進・成長を支えるデータ分析基盤を構築します。

https://www.ashisuto.co.jp/cloud/aws/on_aws/qlik.html

「DataSpider on AWS」、「HULFT on AWS」

データ連携基盤は「クラウド」も「オンプレミス」も接続できることが求められています。AWS と DataSpider Servista または HULFT を組み合わせることで、クラウドもオンプレミスも、シームレスに繋げる環境を実現します。

https://www.ashisuto.co.jp/cloud/aws/on_aws/dataspider.html

https://www.ashisuto.co.jp/cloud/aws/on_aws/hulft.html

「Precisely Connect on AWS」

様々なデータを価値ある情報に変換しビジネスに適用していくために、データレイクの活用が進んでいます。貯められた膨大なファイルを、AI や分析で活用可能な情報に素早く変えるためには効果的な ETL 処理が必要です。AWS と Precisely Connect を組み合わせることで、データ活用を支えるデータ統合基盤を構築します。

https://www.ashisuto.co.jp/cloud/aws/on_aws/precisely-connect.html

「Logstorage on AWS」

セキュリティ事故や監査対応を考慮して、システムにおけるアクセスやアプリケーションの利用履歴、NW 通信などのログを一元的に管理・保管することが求められています。AWS と Logstorage を組み合わせることで、柔軟かつスピーディにログ管理基盤を構築できます。

https://www.ashisuto.co.jp/cloud/aws/on_aws/logstorage.html

●価格および詳細に関するお問い合わせ

https://www.ashisuto.co.jp/pa/contact/aws_enquiry.html

■ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社アシスト 広報担当:田口、曾根原

TEL:03-5276-5850

URL:<https://www.ashisuto.co.jp/contact/press/>

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

※ ニュースリリースに記載された製品／サービスの内容、価格、仕様、お問い合わせなどは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。